

住民登録

8月1日現在

前月比

人口 77,923(+262)

{男 37,458
女 40,465}

世帯数 19,874 (+83)

おおだて

編集と発行—大館市役所
発行年月日—昭和46年9月1日
発行日—毎月1日
定価1部5円

昭和43年3月1日第3種郵便物認可

市が総事業費3億7,768万円の巨額を投じ、昨年10月から着工していた「公営卸売市場」が8月20日に完成し、8月27日から業務を始めました。

東北地方にも数多くの民営の卸売市場はあるが、公営の卸売市場としては仙台市と盛岡市の2市で設置されているにすぎないので、結局、本市の市場は東北では3番目のものになります。

(マンモス)

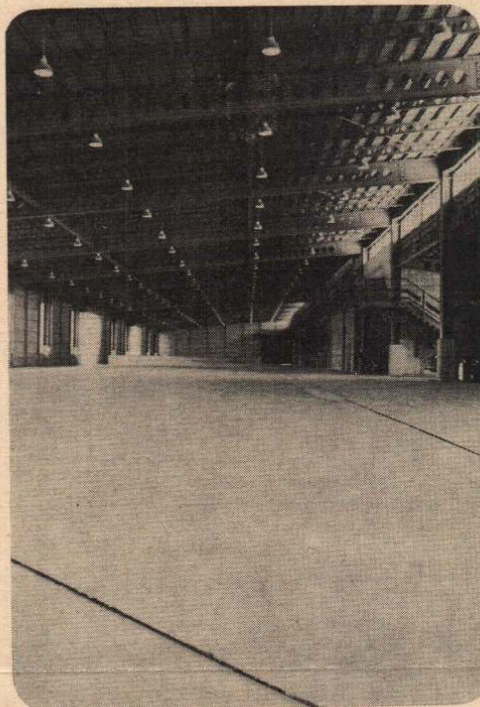
公営卸売市場オープンす 東北では3番目の公営市場

オープンした卸売市場は、2万8,070㎡(約8,506坪)という広大な敷地の一角に建てられ、市場棟、買荷保管所、冷蔵庫室などの面積を合わせると、5,873㎡(約1,779坪)もある広くデッカイ建物で、この規模は、全国の公営市場で中でも有数なものといわれています。

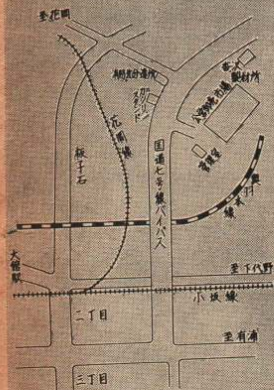
公営卸売市場は、魚、野菜、果物などの生鮮食料品の流通を円滑にしながら、新鮮な食料を安く消費者に供給することにあり、ガラス張りの取り引きの内容からして、物価の上昇を抑制する大きな役割をはたすことになるわけです。

また、この市場のオープンで、生鮮食料品の取り引き経済圏は県北一帯はもちろん、岩手、青森の両県にまでおよぶとされ、広域化して大量生産と大量消費体制のもとで行なう卸売市場の役割は大きく、市民の消費生活そして物価安定にプラスされる面が著しく、私たちにとっては画期的な卸売市場のオープンといえます。

関係記事は2面に



長さ130m・幅32mもある市場の内部



卸売市場の全景